

教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

学年の目標

・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 ・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

月	内容のまとめ	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 ・ 5	身近な地域の調査	身近な地域の調査	・地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。	・対象地域の地域的特色を捉えるために適切な地理的事象を取り上げ、それらを多面的・多角的に考察している。	・対象地域の特色や課題を主体的に追及している。
	日本のさまざまな地域	日本の地域的特色	・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 ・「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。 ・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。	・「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
6	日本の諸地域	九州地方 中国・四国地方	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・自然環境や人口、都市、交通など特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	・日本の諸地域において、自然環境や人口、都市、交通など中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。	・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
7	日本の諸地域	近畿地方	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ・自然環境や人口、都市、交通など特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	・日本の諸地域において、自然環境や人口、都市、交通など中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。	・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及しようとしている。
評価方法			定期テスト、単元テスト、振り返りシート	定期テスト、単元テスト、振り返りシート、発表、グループ学習	振り返りシート、提出物の内容、班学習、発表、単元テスト

学習の進め方

〈グループ学習〉
 ・課題をしっかりと理解したうえで、自分の考えをもってグループ学習に参加する。
 ・課題をしっかりと班で共有し、他者の意見を参考にしながら自分の考えを深める。
 ・まとめとして自分の考えを文章、またはことばで表現する。
 〈家庭学習・テスト勉強〉
 ・社会的な事象に関心を持ち、授業で学習した内容との関連を見出す。
 ・しっかりと予習プリントに取り組む。
 ・ワークで学習した範囲を復習する。
 ・単元のまとめテストにしっかりと取り組む。
 ・単元テストも定期テストの範囲となるので、テスト前に復習しておく。